第84号
昭和41年1月20日

# よしわら

発行……吉原市役所
吉原市今泉43の1(電②3111)
編集……市長公室

**市民の動き**
(12月31日現在)

| | |
|---|---|
| 男 | 46,045 |
| 女 | 45,265 |
| 計 | 91,310 |
| 世帯数 | 20,814 |

41 1.22 付

## 入居者(吉原団地)を募集
## 市・県営の50戸 三月完成
### 1月25日から受け付け

吉原市と県住宅公社では昭和四十年度建設の市営および県営住宅が三月中旬に完成の見込みとなりましたので、入居希望者の募集を次のようにおこないます。

◇住宅の場所は
広見町(吉原団地)石坂

◇戸数は
・市営一四〇戸
三十九年度分 一〇戸
第一種平屋 四戸 広見町四
第二種平屋 六戸 広見町四
四十年度分 三〇戸
第一種二階 一四戸 広見町五
第二種平屋 一一戸 広見町五
第一種四階 五戸 石坂
・県営 一〇戸
第一種二階 五戸 広見町四
第二種平屋 五戸 広見町四

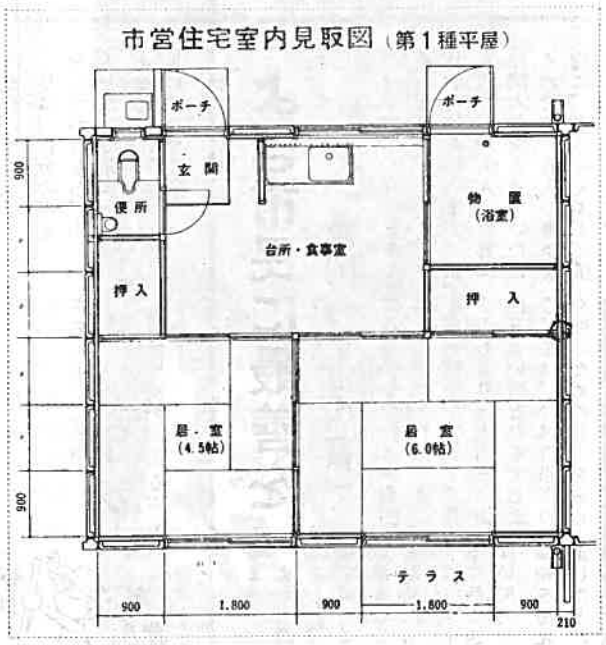
◇家賃は
・市営三十九年度分(空室)
一種平屋 三八〇〇円
二種平屋 二五〇〇円
・市営四十年度分
一種二階 四五〇〇円位
二種平屋 二八〇〇円位
一種四階 五五〇〇円位
・県営四十年度分
一種二階 五四〇〇円位
一種平屋 四九〇〇円位

◇申し込みの用紙は
市建築課、各支所に用意してあります。

◇受け付けは
昭和四十一年一月二十五日から二月七日まで
ただし土曜日は午前中、日曜日は受け付けません

◇入居の資格は
①市内に住所または勤務場所があり、現在同居し、または同居しようとする親族(婚姻の届けをしないが事実上婚姻関係と同様の事情にあるひとを含む)二人以上の世帯を構成しているひとで、次の各号のいずれかに該当するひと
(イ)住宅以外の建物または場所に居住しているか保安上危険な住宅に居住しているひと
(ロ)他の世帯と同居しているひと、または住宅がないため親族と同居できないでいるひと
(ハ)衛生上または風教上不適当な居住状況にあるひと
(ニ)正当な理由で立ち退きの要求を受け適当な立ち退き先きがないひと
(ホ)住宅がないため勤務場所から遠くに居住しているひと。または過大な家賃を支払っているひと
②入居者とその親族の過去一年間の一カ月平均所得が、扶養親族一人につき二〇〇〇円を控除した額が三六〇〇〇円以下二〇〇〇円までのひとは第一種住宅、二〇〇〇〇円以下のひとは第二種住宅で、家賃や居住に必要な経費を支払う能力があると認められるひと
③税の滞納のないひと
④市内に住み、申込者以上の収入のある保証人二名以上が必要です

※くわしくは市建築課へお問い合せください




## 消防団の出初式
### 化学消防車も披露

恒例の吉原市消防団出初式は一月五日、吉原小学校々庭で斉藤市長ら消防関係者五〇〇人が参加しておこなわれました。

式は望月虎一副団長の開式のことばにはじまり消防功労者、協力者に表彰状や感謝状の贈呈、十一分団の小隊訓練、各分団のポンプ操法、分列行進がおこなわれました。

斉藤市長は「消防力の強化、充実、近代化をはかつていきたい。みなさんもなお一層消防技術の練摩につとめてもらいたい」と挨拶。青木消防長の告示、漆畑団長の訓示で式を終りました。

また、この日はこのほど消防署に配車された最新鋭の化学消防車が市民に披露され、小潤井川で放水テストをするなど〝化学火災〟への力をみせてくれました。

この化学消防車は石油基地などの建設にともない、昨年末に三五〇万円をもつて購入したもので一トンの水とSFエヤーホーム(消火原液)三〇〇リットルをつねに積みギヤーポンプによつて原液をムダのないように混入させ、泡抹によつて消火するというもので、県下でもはじめての最新鋭車です。また水と薬剤の両方の使いわけ、三線までの使用、高圧ホースは一三〇㍍まで延びるなどのテストをおこない、集まつた見物人にこんごの活躍を期待させました。

写真は(上)ポンプ操法を披露する団員(下)新しく消防署に配車された最新鋭化学消防車

## 設備近代化
## 資金の貸付

県合理化協会は、昭和四十一年度の設備近代化資金貸付募集を一月五日からおこなつています。

▽受け付け期間は
昭和四十一年一月五日から五月三十一日まで

▽申し込みの資格は
①中小企業者(製造業では資本金五〇〇〇万円以下または従業員三〇〇人以下)で一般の金融ベースに乗り難いもの
②国の指定された業種に属する企業で、指定された設備を購入するもの
③返済を確実におこなう見込みのあるもの
④申請設備の購入契約代金の支払い、または設置を昭和四十一年三月三十一日以前におこなつたばあいは貸し付けの対象から除外される
⑤貸付前に実施される近代化促進診断を受けるもの

▽貸し付けの条件は
①無利子。原則として無担保で、連帯保証人三名を必要とする
②貸し付け期間は五年(返済は一年据え置き、四年均等年賦償還)
なお借入企業は原則として県経営合理化協会に加入して、毎月の手形積立による償還準備制度を利用する
③貸し付け額は設備価格の二分の一以内で一〇万円から三〇〇万円まで

▽申し込み場所は
商工会議所または商工課
申請書用紙は商工会議所に用意してあります

▽くわしくは商工会議所、商工課へ

## 輸出貨物の関税払い戻し

昭和四十年十二月十五日から関税定率法施行令が一部改正され、輸出戻税制度の取り扱いが変り、輸出貨物について、関税の払いもどしを受けようとするときは、清水税関支署長の承認を受けなければならなくなりました。

この承認を受けることのできるのは指定された原料を使用し、染色紙、加工品機械など六一品目を製造輸出する工場です。その製造工程で二工程以上を経るものは、最終工程で承認を受けることになつています。

なお、特例として製造業者で組織する事業組合は一括して、その組合が承認の対象になります。

この制度についてくわしく知りたい方は清水税関支署輸出貨物課へお問い合わせください。

## いらない犬はどうぞ……
### 1月31日買上げ

◇買い上げ日—1月31日

◇会場—島田農協(午前10時から10時20分)三日市浅間神社(午前10時30分から10時50分)上田端公会堂(午前11時10分から11時30分)西仲町・木之元神社(午後1時30分から1時50分)吹上公民館(午後2時から2時20分)保健所(午後2時30分から3時)

※犬の手帳(手帳のない人はその犬にくわしい人)印かんをおもちください。

## 農業委員選挙人名簿の縦覧

吉原市選挙管理委員会(市役所市民課内)では、農業委員の選挙人名簿の縦覧を次のように行ないます

◇期間—1月20日から2月3日まで

◇時間—午前8時30分から午後5時まで

◇場所—市役所市民課

なお、この名簿には吉原市に住所があり、昭和21年3月6日以前に生れたひとで、1反歩以上の農地を耕作しているひとと、その同居の親族または配偶者で、1年間に60日以上耕作に従事しているひとが記載されています。

## おお・寒い!
## 水道管もふるえています

寒波に備え、次のことを守つて水道管の保護につとめましよう。

・立ち上がりの給水管は、なわ、ボロ、新聞紙などで巻き、その上からセロハン、ビニールなどで雨にぬれないようにする

・量水器の箱には、もみがら、ボロ、新聞紙などをいれ雨水の浸入を防ぐ

・じや口は休む前に必ずボロ綿、布きれなどをまき凍結を防ぐ

・じや口の凍つたばあいは①熱湯をかけない(熱湯をかけると管が破裂することがある)②温湯で静かに溶かす③軽い凍結は左右の手で交互にじや口を二、三分あたためると水が出るようになる④凍つたじや口を無理にひねるとじや口がこわれたりパツキンをいためろう水の原因になる

・いつも準備用水を汲んでおく